

きしょう 気象の本

3月23日は世界気象デー。気象とは、気温や気圧などの大気の状態や、雨や風、雷などの自然現象のこと。今回は、身近な天気から異常気象まで、さまざまな気象現象の本を紹介。

『かみなり』 え 451 タ
武田康男 監修・写真
小杉みのり 構成・文



『すごすぎる天気の図鑑
防災の超図鑑』 児 369 ア
荒木健太郎 著



『にじ』 え 451 イ
さくらいじゅんじ 文 いせひでこ 絵



『そら』 児 814 カ
神永暁 監修



『おおきなかぜのよる』 え 913 ア
阿部結 著



『みつけたぞ ぼくのにじ』
ドン・フリーマン 文・絵 児 933 フ
大岡信 訳



『へんしんおてんき』 え 913 ア
あきやただし 作・絵
みなさん、こんにちは。へんしんおてんきよほうの じかんです。さっそく、きょうの おてんきを おつたえします。らっぱくんが、「らっぱ らっぱ らっぱ」といいながら おでかけすると…。



『みんなが知りたい！気象のしくみ』
菅井貴子 著 児 451 ス
太陽や雲は天気はどう関係していて、雨や風はどんな条件で発生する？他にも、温暖化による異常気象や、大雨や台風による災害など、身近に起こっている様々な現象から気象のことを学んでみよう！



『雲をみようよ』 え 933 テ
トミー・デ・パオラ 作 福本友美子 訳
空にはどんな雲がうかんでいる？雲とは、空気の中にある水やおこりの小さなつぶが、たくさんあつまって、空の高いところにかんだもの。雲には、いろいろなしゅるいがある、それぞれになまえがついています。



『江戸の空見師 嵐太郎』 児 913 サ
佐和みずえ 作 しまぎきジョゼ 絵
江戸の町に住む空見の得意な少年、嵐太郎のもとに、大塚平馬という天文方のお役人がやってきた。平馬は嵐太郎に、奉行所からのあるお役目を言い渡す。それは、「黒船が、ふたたび日本に来航する日を予測せよ」というもので…。



おはなし会

土・日・しゅく日
ごご 2:30~

3/22(日)
ごご 2:30~3:00
おはなし会のかわりに、
学習室でスライドシアター
上映会があります。
ぜひおこしく下さい！

展示ホール

狂俳英比会作品展
2/21(土)~3/8(日)

スケッチ燦展
3/12(木)~3/22(日)

図書館展
読書指導グループ「ぶんぶん」展
3/27(金)~4/18(土)

図書館からのお願い

やぶれている本を見つけたら、
セロテープをはらずに、
そのままの状態
持ってきてくださいね。

あたらしい本

『きょう はじめて るすばんします!』 え 368 イ

いしだ未紗 絵 佐伯幸子 監修

はじめて家でるすばんをする男の子。学校から帰ったら「ただいま」と言ったり、家に入ったらすぐにかぎをかけたり…。るすばんをするときに気をつけることをかくにんしてみよう!



『ずかん 縄文土器』 見 210 イ

井口直司 著

縄文時代はどんな時代だった? 縄文人はどんな人たちで、どんな暮らしをしていた? 縄文時代をきた人たちが作った、縄文土器に焦点をあて、その形や文様、作り方から、日本列島人のルーツをさぐります。



『たおれる? たおれない? 3本あし』 え 423 キ

かんちくたかこ 文 北村裕花 絵
菊地灯 原案

グランドピアノや、カメラの三きやく…。どうして 3本あしで ささえられる? どんな ふうに 3本あしで ささえたら たおれないのか ためしてみよう!



『調べよう 学校の防災設備 ①火災』 見 374 ク

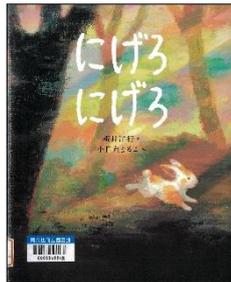
国崎信江 監修 桂樹社グループ 編集

学校にある防災設備の役割や設置場所、使い方などを、写真やイラストで解説するシリーズ。1巻では、火災がおきた時の備えである、消火器や防火とびら、誘導灯などの設備を紹介します。



『にげろ にげろ』 え 913 コ

新井洋行 作 小日向まるこ 絵
ちょうを むちゅうで おいかけるうちに もりのなかに はいってしまった こうさぎ。「もりには けものがいるから はいってはだめよ」という、おかあさんの ことばをおもいだします。そのとき なにかが きのうえに…。



『どうやって できるの? ラーメン』 見 596 ト

佐野らーめん予備校 監修

ラーメンはなにからできているの? めんやスープをどうやってつくっているのか、大人から子どもまで人気の食べ物、ラーメンのおいしさのひみつにせまります。



『ブロンテきょうだいのちいさな手づくり絵本』 え 930 ス

サラ・オレアリー 作 ひびのさほ 訳

ブライオニー・メイ・スミス 絵

インターネットもテレビもない時代、ブロンテきょうだいは手のひらにの、ちいさな絵本を手づくりしていました。ブロンテきょうだいのこども時代のお話。



『神の蝶、舞う果て』 見 913 ウ

上橋菜穂子 著

魔所でも聖地でもある〈闇の大井戸〉からやってくる〈神の蝶〉を、魔物から守る役目を負った降魔士の少年ジェード。ある日、相棒の少女ルランが、〈予兆の鬼火〉に触れてしまい…。



『ミラーさんちのころころがるおひっこし』 え 933 サ

デイヴ・エガーズ 文 青山南 訳

ジュリア・サルダ 絵

アメリカ西部のアイダホ州にある、ベルビューという町の山で銀がみつかりました。ミラーさんはその山を買って大金持ちになり、けっこんして、りっぱな家を建てることにしました。



『テムズ川宝さがしクラブ① 川底のひみつの街』

カチャ・バーレン 作 ないとうふみこ 訳 見 933 ヘ

レイチェル・ディーン 絵

ロンドンでくらすクレムとザラ、アッシュの3人は、博物館主催の〈テムズ川宝さがしクラブ〉のメンバー。川岸の泥のなかからさまざまながらくたをひろう活動をしている。ある日の活動のあと、ある異変が起き…。

